薪ストーブからの火災に注意しましょう

久慈広域管内で「薪ストーブ」からの火災が発生しています。使用する際は、次のことに注意しましょう。

「薪ストーブ」を使用する際の注意点

①**外出に注意**…ストーブ内に火種がある場合は留守にしない。

②**煙突に注意**…煙突内のすすやタールが燃える場合があります。定期的に煙突内の掃除をしましょう。煙突を通す壁には、基準にあった不燃材料のメガネ石を取り付けましょう。

③**放射熱に注意**…近くの洗濯物や新聞紙等が過熱し、燃える場合があります。ストーブの周辺に洗濯物等を干すのは非常に危険です。

④**灰捨て場、着火剤の距離に注意**…灰を捨てる時には燃えるものがない場所に捨てましょう。市販の着火剤、自家製の着火剤（おがくずに灯油をしみ込ませたもの等）を薪ストーブから離して保管してください。

近くに干すのダメ絶対

収集ごみから出火

令和4年10月18日（火）午後0時5分頃に野田村内で、不燃ごみ収集中に収集車両に積載したごみから出火する事案が発生しました。排出ごみの状況から中身が残っているスプレー缶から出火した可能性が高いと考えられます。

今回の出火では、迅速な消火活動により大きな被害はありませんでしたが、ごみの収集中に火災が発生すると、収集作業員だけでなく通行人や家屋にまで被害が及ぶ大惨事になることもあります。

今後もごみ収集を安全に行うため、住民一人ひとりがルールとマナーを守って適切にごみを排出するようご理解とご協力をお願いします。

ごみ出し前の安全確認

- スプレー缶類はガスを出し、穴を開ける
- ガスレンジやストーブ、電子機器等の電池は取り外す
- ストーブ類の灯油は完全に抜き取る
- ライターは、ガスを出し切ってから燃えるごみに出す

スプレー缶類の穴開け時の注意事項

- 風通しが良く火の気のない屋外で行う
- 自分や周りにいる人にかからないよう風向きを確認する
- 穴を開ける前にガスを完全に出し切る
- 一度に大量の穴開けをしない

介護保険料等の還付金詐欺にご注意ください

久慈広域連合では、介護保険料等の還付金を振り込む際、死亡等の理由により、振込ができない場合に限り、電話での確認をする場合があります。

決して、電話で振込を依頼することはありませんので、ご注意ください。

こんな電話が来たら要注意

「金融機関の者から連絡させます。」

「お金が返ってくるのでＡＴＭに行ってください。」

不審に思ったときは家族や関係機関に相談しましょう。